

1 年生総合的な学習の時間 夏休み聞き取り課題

身近なひとの「中学校時代」から学ぼう

～「進路」は「どう生きていくか」ということ。仲間と共に進路を切り拓こう～

への協力と子への励ましを！

保護者の皆様におかれましては、本校教育活動に対して多大なご支援をいただきありがとうございます。

さて、1 年生は 3 年間の継続的な進路学習を進め、自分らしい能力や適性をもとにした進路実現をめざしていききたいと考えています。

そこで、夏休みには「身近なひとの中学校時代」についての聞き取りのご協力をお願いしたいと考えています。2 学期には聞き取りの発表会を行い、生き方（進路）についての学習をさらに深め、そこから進路やしごとについての正しい認識や望ましい職業観について深く学んでいきたいと考えています。

これから自分の進路を切り拓いていく子どもに、身近な方から「生き方」についてさまざまな経験を語ってもらいたいと思います。それによって進路に対する考え方や、職業観についての考えを学ぶことと思います。今回の「聞きとり」の協力をよろしくお願いします。

具体的内容

1 提出期日 令和 5 年 8 月 3 0 日（2 学期始業の集いの日）

2 内容 《身近な方からの「聞き取り」の内容は》

- ① 中学校でがんばっていたこと（部活動、稽古、スポーツや勉強など）
- ② 自分にとって苦手だったことや苦勞したこと。そしてその問題にどう向き合ったか。
（克服しようとしたり、努力したり、折り合いをつけたことなど）
- ③ 自分を支えてくれた人々（友達っていいなあと思ったこと）
（身近なひとや友だちや仲間のこと）
- ④ 中学校時代を振り返って、いまの中学生に応援メッセージ
（願いや思い）
- ⑤ 聞き取りを終えての自分自身の感想

- ・生徒自身が、身近なひとの中学校時代についての「聞き取り」をし、まとめる。
- ・文章化したものを見てあげてください。事実の確認とともに、さらに多くの内容が付け加えられるかもしれません。
- ・生徒自身が整理して、用紙に清書する。（完成）
- ・「聞き取り」をもとに、学級で報告発表会を行います。